

良い循環を  
つくる。

# エコツリー

エコムつうしん 69号 -10月号-

69



## 岐阜

- ここが知りたい！エコムちゃん  
「信長公 450 プロジェクト」
- ロバのあしあと：珈琲茶館「左岸」

「エコツリー」は、地域から地球まで、持続可能な社会を考えるコミュニティペーパーです。





ここが知りたい!  
エコムちゃん

学ぶ

遊ぶ

働く

# 岐阜

450



## 岐阜城

鎌倉時代以来の歴史を持つ山城で、本格的な城郭整備は戦国時代、斎藤道三公の時期と考えられています。1567年、織田信長公はこの城を占領し、本拠地を小牧山から移します。信長公はそれまでの地名「井口」を「岐阜」と改め、「天下布武」を唱えて天下統一に向けた戦いを進めました。これらの歴史的価値が認められ、山麓の城主居館跡や自然地形を含めた金華山一帯が国の史跡に指定されています。



「岐阜」って、数ある地名の中でも難しい漢字だね。  
知っているから、読めはするけれど、  
書くとなると躊躇してしまう人もいそうだね。

名付け親である織田信長公は、どうしてこの言葉を用いたのかな。  
それは、天下分け目の戦国の世にあって、  
この土地が天下を取るための岐路となると考えたからなんだ。

諸説あるようですが、  
「岐」は分かれ道を意味し、「阜」は大きな丘のことだそうで、  
信長公には、あの金華山が  
天下を見分ける大きな丘に見えたのかもしれないね。

確かに岐阜城からの眺めは素晴らしく、「すごい!」の一言。  
復興天守のうちでも有数の標高にあるそうで、  
眼下を流れる長良川や岐阜市内はもちろん、  
東には恵那山、木曾御岳山が雄大な姿を見せ、  
北には乗鞍、日本アルプスが、  
西には伊吹、養老、鈴鹿の山系が連なり、  
南は濃尾平野が豊かに開けていて、  
木曾川と長良川が悠然と流れ行く様が眺められるんだ。



# 岐阜市 信長公450プロジェクト



2017年、信長公による岐阜命名から450年が経ったのを記念し、岐阜市では、いろいろな催し物を展開しているよ。プロジェクトのキャッチコピーは「岐阜命名450年目のおもてなしー受け継ぐ信長公の心ー」。ぎふ信長”彩”の楽市、岐阜城の野外幻燈、信長公ギャラリーなど、年間を通して岐阜市周辺が信長公一色になっているよ。



いろんなイベントが開催されているなかで、「ぎふ信長”彩”の楽市」を見てきたよ。



みんなの森ぎふメディアコスモスが会場となったよ。



野外ステージでは、プロ・アマによる自由な発表が催されたよ。



「信長公ギャラリー」では、CG映像や体験型の展示が楽しめるよ。



楽市楽座の様子。(岐阜市歴史博物館)先を行っていたまちだったんだね。

## インフォメーション

ぎふ信長”ゆめ”の楽市

平成 29年 11月 11日(土)・  
12日(日)・18日(土)・19日(日)  
開催場所：JR岐阜駅北口前・  
信長ゆめ広場と、みんなの森 ぎ  
ふメディアコスモス

信長ゆめ広場ではクラフト系モノの楽市を、ぎふメディアコスモスでは食の楽市を開催。そのほか中心市街地では多くの楽市イベントが行われます。



同様のイベントが  
11月にもあるよ！

### 楽市楽座

特定の商人しか商売が許されなかった時代に、誰もが自由に商売ができるという革新的な市場システム《楽市楽座》を打ち出すなど、信長公は地域経済の発展にも大きな功績を残しているんだ。

岐阜市信長公450プロジェクト実行委員会事務局(岐阜市信長公450プロジェクト推進課内)  
058-213-0450 土・日の緊急連絡先：080-8246-5394

ロバの  
あしあと

# 岐阜城下の景観に貢献。 そんなカフェがここに 있습니다。

伊奈波神社の参拝の帰りに立ち寄るのにちょうど良い場所にある「珈琲茶館 左岸」。この店の贅沢な造りは、料亭として使われていた築 130 年の建物を改装したと言います。モダンな照明やレトロな扉は、オーナーである桑原鑑司（ひろし）・典子夫妻のこだわりによるもの。さすが料亭として使われていただけあって、大きく開かれた窓の外には、よく手入れがされた庭園が広がっています。



6代続く老舗料亭「大はま屋」のお座敷として、賓客を迎えていた建物です。



オーナーの桑原典子さん

## このまちの佇まいが好き！

昭和 63 年まで料亭として使われていた建物です。岐阜城下のこの辺りにはたくさんの料亭があり、華やかな雰囲気があったと聞いています。建物の規制がある地域なので、景観はある程度守られていますが、昔と比べるとちょっと寂れた感じがします。このまちが好きなので、1 年ほど前に店をリニューアルオープンしました。



店の入り口に掲げられる看板は、岐阜市の都市景観奨励賞を受賞。店名は鑑司さんがフランス留学中に過ごしたセーヌ川の左岸にちなんで付けられたそうです。



開放的な窓から庭園を眺められる。穏やかな時間を過ごすには、最適のお店です。

## information

珈琲茶館 左岸

岐阜県岐阜市松屋町 1

058-262-0351

営業：10:30 ~ 18:00

定休日：日曜・月曜



「ロバのパン」は、移動販売のパン屋さん。昔懐かしい移動販売車で、岐阜市を中心に半径約 1 時間以内の地域を巡回しています(他の地域への訪問もあり)。本コーナー「ロバのあしあと」は、販売エリアの魅力スポットをエコツウ独自の視点で紹介しています。

エコツウ 69

平成 29 年 9 月発行

発行：エコムカワムラ株式会社  
岐阜県安八郡輪之内町里 85 番地の 3

TEL 0584-68-2033 (代)

制作：いしいデザイン mail@ishii-design.info



「エコツウ」Facebook

<https://www.facebook.com/ecotsuu/>

